

青函みらい会議 ～「変わる働き方」と地域の魅力 人材が活躍できる青函へ～

地域とともにつくる、 未来の価値

DIT 函館分室 地域での取り組み



デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社
Digital Information Technologies Corporation

1. 自己紹介





デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社

DXビジネス事業部 函館分室 統括補佐

庄司 健人 函館市出身の28歳

経歴

- | | |
|-------------|------------------------|
| 2020年～2023年 | Amusement Bar TENGO 代表 |
| 2021年～2023年 | 合同会社インプライドオッズ 代表社員 |
| 2023年～現在 | DIT入社 函館分室 一人拠点でスタート |
| 2024年～現在 | 一般社団法人ファルコン 代表理事 |



庄司

母校のラグビー部の
コーチをしに
函館へUターン

- ✓ 地域や人に支えられてきた実感
- ✓ せっかくなら今までお世話になった地域や人のためになる仕事がしたい
- ✓ 函館・道南に貢献できる仕事を模索



母校のラグビー部の
コーチをしに
函館へUターン



成田事業部長と
出会う



2024年1月

一人拠点として
函館分室をスタート



成田事業部長との出会い

成田事業部長が
道南の出身（松前・七飯）

- ✓ DX・AIなど新しい技術による地域活性化の構想
- ✓ 「函館から新しい価値を発信したい」という想い
- ✓ 地域に根ざした新しい拠点づくり



市川社長とのつながり

市川社長が
函館ラ・サール高校出身

- ✓ 地域への想いをもち、函館・道南からの発信と地域貢献を後押し

函館分室としての地域貢献の価値創出



函館発の
技術・サービスを発信する



地域の
雇用を創出する



函館・道南地域に対して、ITと新しい技術で貢献したい

現在はDITとラグビーのコーチの二足の草鞋

夕方まではDIT、
夕方と週末はラグビーコーチ 主に中学生を指導しつつ、ラグビー部運営法人の代表として、
スポンサー獲得やコーチとの契約、施設の維持管理などを行っています。



函館ラ・サール ラグビー部 後援法人
一般社団法人 **フアルコン**



2. DITの紹介





デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社
Digital Information Technologies Corporation



【ロゴマーク】

当社のロゴマークは、無限階段がついた立方体の集合体となっています。
この集合体こそが当社そのものであり、
立方体一つひとつが社員一人ひとりを表しています。
立方体の6つの面は、全社員が共有し、大切に考える6つの価値を表しています。
この価値をお客様、会社、社員の3層で言葉に表したのが、当社の企業理念です。



【製品紹介】

xoBlos

WAWebARGUS®

shield cms

【社内風景】



社名	デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社 Digital Information Technologies Corporation
設立	2002年1月4日（創業1982年）
資本金	453,156千円（2025年6月末現在）
社員数	1,630名（連結）（2025年12月末現在）
株式公開	プライム市場（コード番号：3916） 
役員	代表取締役社長 市川 聡 取締役副社長 小松 裕之 取締役 柴尾 明子 社外取締役 北之防 敏弘 小河原 茂 大熊 厚志 森 詩絵里
加入団体	一般社団法人情報サービス産業協会【J I S A】 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会【K I A】 一般社団法人組込みシステム技術協会【J A S A】 一般社団法人JASPAR【J A S P A R】
認定	プライバシーマーク認定取得（11820551）  DX認定事業者  DX認定
グループ会社	DITマーケティングサービス株式会社 URL：https://www.dit-ms.co.jp/ DIT America,LLC. URL：https://ditamerica.net/ 株式会社シンプリズム URL：https://simplism.co.jp/ システム・プロダクト株式会社 URL：https://www.spcn.co.jp/ 株式会社ジャングル URL：https://www.junglejapan.com/



2024年1月から開始



現在、地元・Uターンからの雇用で **6名** が働いていて、
6月から未来大、高専の新卒 **2名** が新しく加わる

函館分室

函館市桔梗町379番地32 函館市産業支援センター内



2023年12月

函館市と雇用の創出等に関する
連携協定締結



北斗AIサテライト

北海道北斗市市渡1丁目7 tete Hokuto 2階



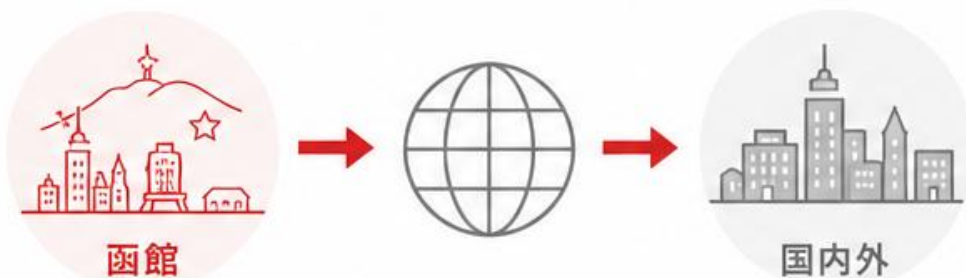
2024年2月

北斗市とDX推進に関する
包括連携協定締結



01

函館発の技術・サービスを 発信する



函館の地から、独自の技術やサービスを生み出し、
国内外へ発信することで、地域の存在価値を高め、
イノベーションの創出と地域経済の発展に貢献します。

02

地域の雇用を 創出する



地域に根ざした事業活動を通じて、新たな雇用機会を生み出し、
地域の人材が活躍できる場を提供することで、
持続可能な地域社会の実現に貢献します。



函館から**未来を創り**、地域とともに**成長**していきます。



函館発の技術・サービスを発信する

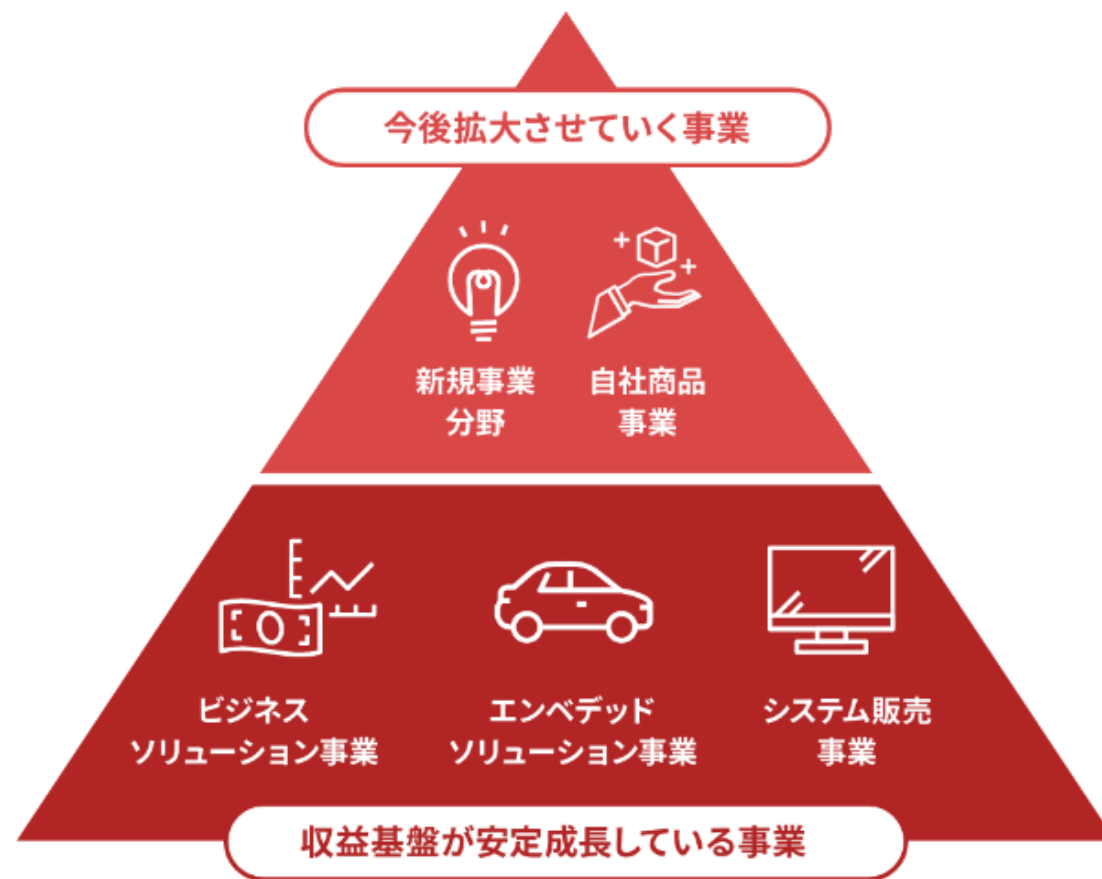


DITの事業

business

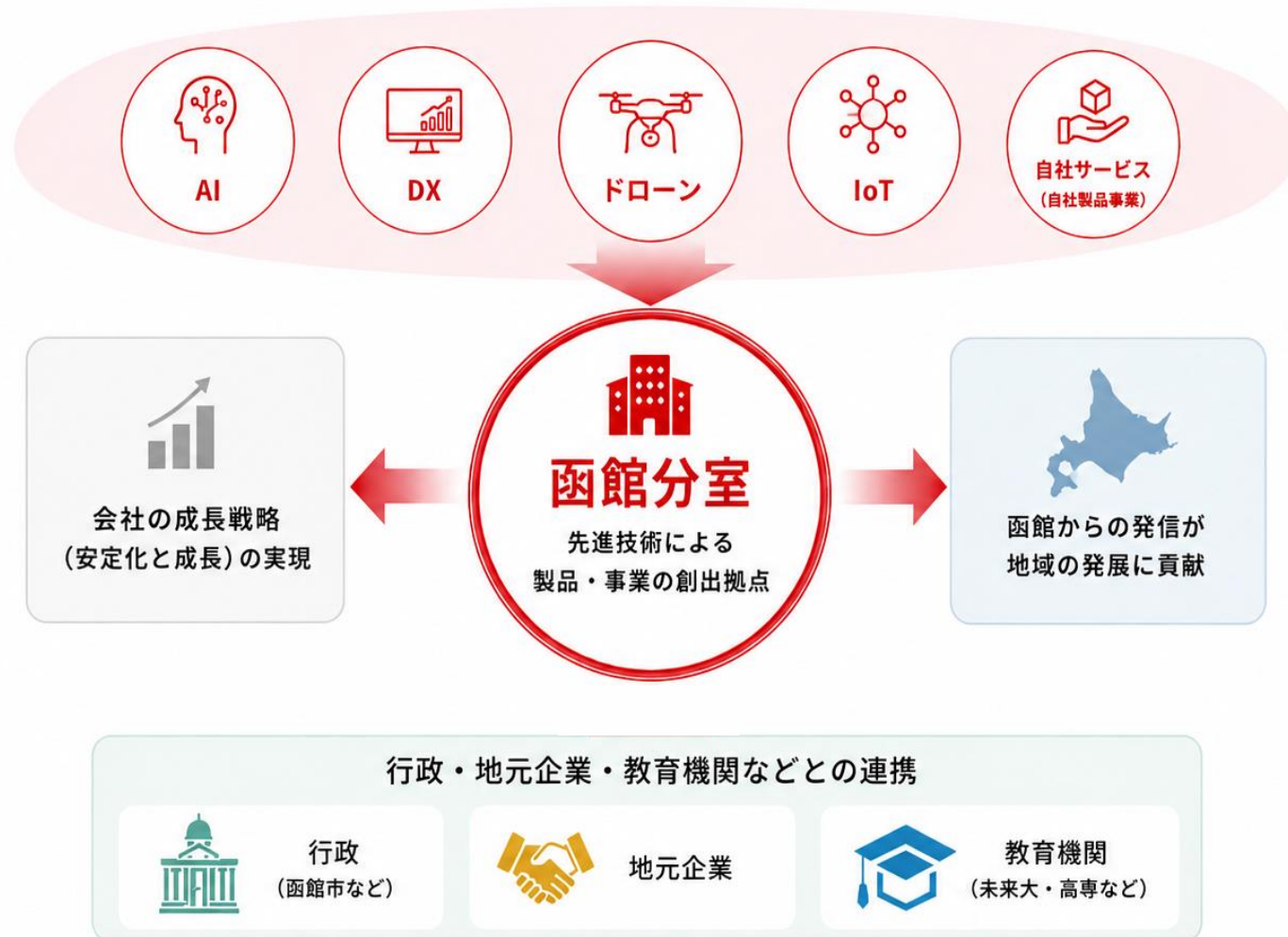
安定化と成長性を両立して 成長を目指す

DITの事業基盤の中で、収益の基盤となる事業を安定成長させることにより、安定的な収益を確保しています。今後はセキュリティと業務改善を中心とした自社商品事業を成長分野として伸長させていきます。さらに新規事業分野を開拓し、成長分野を拡大することにより、企業価値を高めていきます。



■ 函館分室の役割

函館から新しい技術・サービスを発信し、
会社の成長と地域の未来に貢献する



地域発の新しい技術の実例

IoT × AIで 下水道劣化診断

IoTとAIの技術を活用し、下水道の劣化診断を効率化。
点検・調査にかかるコスト削減と判断精度の向上に貢献します。



下水道の老朽化に対応

劣化判断を自動化し、点検・調査の
効率化とコスト削減を実現



AIによる劣化検知

AIが画像解析を行い、劣化の有無や
度合いを高精度で判定



IoTでデータ収集・連携

データを効率的に収集・分析し、
維持管理の高度化に貢献



導入効果



作業時間の削減

効率的な点検・調査を実現



コスト削減

人員削減と効率化による
コスト低減に貢献



判断精度の向上

AIによる高精度な判定で
適切な維持管理を支援

実証・成果が報道されました

引用 5/14 北海道新聞



引用 5/17 公明新聞



技術の活用イメージ

1 データ収集



下水管内の画像を取得

2 AI解析・劣化判定



AIが画像を解析し、
劣化の有無や度合いを判定

3 診断結果の活用



診断結果を活用し、
計画的な維持管理を実現

引用：5/14 北海道新聞、5/17 公明新聞

地域の雇用を創出する



「函館発の技術・サービス」が 雇用を生む

函館発の新しい技術やサービスを創出していくことは、
地域への貢献だけでなく、
“**地域で魅力的な仕事を生み出すこと**”
にもつながると考えています。

DIT函館分室では、
先進技術を活用した事業づくりとあわせて、
働きやすい環境づくりにも力を入れています。



地元・Uターン中心の雇用で
現在 **6** 名が働いており、
6月から未来大、高専の新卒 **2** 名が加わります。

DIT全体の制度



フレックスタイム



在宅ワーク可



副業可

函館分室独自の取り組み



より自由な雇用体系

- ✓ 庄司は基本15時まで勤務
- ✓ その後、ラグビーコーチとして活動

→ ワークライフバランスの充実



北斗AIサテライト



「働きやすい職場」の モデルルームへ

- ✓ リラックスできる空間
- ✓ 柔軟な働き方
- ✓ コミュニケーションしやすい環境



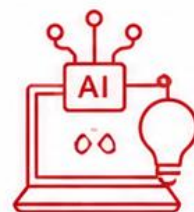
地域で魅力的な仕事を創り、人が集まる拠点を目指す

函館で働くことを、 もっとリアルに。

DITでは、2024年・2025年と継続して
インターンシップを開催しており、2026年も開催を予定しています。

単なる企業説明や職場見学ではなく、
「函館で働くこと」を実際にイメージしてもらうことを重視しています。

実際の社会課題や地域課題をテーマに、
チームの一員として取り組むことで、
地域で働く面白さややりがいを体感できる内容となっています。



01 実践的な地域課題への挑戦

- ✓ 函館市や北斗市を舞台にしたリアルなテーマ
- ✓ IT技術を活用した課題解決
- ✓ 実際の業務に近い体験



02 地域雇用へのつながり

インターンを通じて、

- ✓ 地域企業で働く魅力
- ✓ 函館でキャリアを築く選択肢
- ✓ 地域で挑戦できる環境

を知ってもらい、
将来的な地域雇用・定着につなげることを目指しています。



03 「函館で働く」を知るLT



- ・ インターンの合間には、
社員によるLT（ライトニングトーク）を実施。

テーマ例

- ・ 函館で働くということ
- ・ Uターン・Iターンの実体験
- ・ 仕事と趣味の両立
- ・ 地域での暮らし方
- ・ キャリア形成

“働き方”だけではなく、“暮らし方”も含めて伝えています。



実績

2024

開催

2025

開催

2026

開催予定



キーワード

地域課題 × IT × キャリア形成

DIT函館分室では、



新しい技術・サービスの創出

先端技術の活用やDX推進を通じて、
新たな価値を生み出します。



地域雇用の拡大

多様な人材が活躍できる環境をつくり、
地域の雇用と成長に貢献します。



この2つを軸に、**地域へ貢献できる形を模索しながら**日々活動しています。



一方で、まだ私たち自身も
挑戦と試行錯誤の途中



皆様からの知見を吸収し、
地域貢献の**次の価値創出**へつなげていきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。





デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社